

組合員の皆さんから届いた
「声」を紹介します。

私たちの 願い



2月に配付した「私たちの東都生協」
(第47回通常総代会に向けた第1次議案書)には、
組合員の皆さんから多くの声が寄せられました。
その中から代表的な意見・要望をご紹介します。
また、「声」に対する理事会からのコメントも
書き添えています。今後、いただいた声をもとに、
第47回通常総代会に向けて論議を進め、
2021年度の活動と事業につなげていきます。

*いただいた声は文章構成の関係上、一部要約しています。
*声の後ろの()内は提出者の居住と年代です。

628枚の声が
届きました



「私たちの東都生協」



いただいた
「わたしの声」カード

組合員の声に応えた安全・安心な商品づくりについて

- 安全・安心な食材が毎週届くことを楽しみにしています。たまに買い忘れてスーパーで購入すると、お野菜をはじめ加工品なども味の違いを感じます。(港区/30代)
- 「新世代若手生産者の青果セット」の生産者の声が直接聞ける企画は、東都生協らしさが最も現れていて好ましい。(足立区/60代)
- おいしい野菜が食べたくて昨年加入しました。思っていた以上に安全・安心、良い商品ばかりで、わが家のくらしを支えていただいています。(川崎市/40代)
- 安全・安心な食品、野菜の鮮度の良さ、そして生産者の顔の見える登録野菜などは一層、新鮮さを感じる。(練馬区/80代)
- 季節ごとの登録野菜の企画、とても良いと感じています。いつもおいしく頂いています。(西東京市/40代)
- 手作りおかずキットに助けられています。忙しい中、東都生協なら大丈夫だろうという安心感で利用しています。(北区/40代)
- 夫が在宅勤務になり昼食の準備も必要になりました。簡単に作れる加工品や手作りおかずキットのバラエティがあり助かります。(無記入/40代)
- 食の安全を第一に考え、体に良い食事ができるよう、情報も発信して下さるといいと思います。(横浜市/50代)

- 登録野菜をもっと増やすのはどうでしょう。特に「農研ねぎ」などの絶滅させたくない品種。(台東区/50代)



2021年度は登録商品の普及にいっそう力を入れていきます。新規の登録商品も増やしたいと考えています。

- 先日のバレンタインプレゼントがうれしかった。チョコケーキは家族でおいしく食べ、かわれ大根は今、楽しみに育てています。(福生市/40代)
- バレンタインのプレゼントは非常にうれしかった。組合員を見てくれているのだなという温かい気持ちになりました。時々こうした気遣いをして下さるとよい。(西東京市/50代)
- 先日「高額利用者」に対するチョコのプレゼントがあったと初めて聞きました。利用者を格付けしての剰余の還元は平等にしてほしい、実施する場合は前もって知らせしてほしい。(世田谷区/80代)

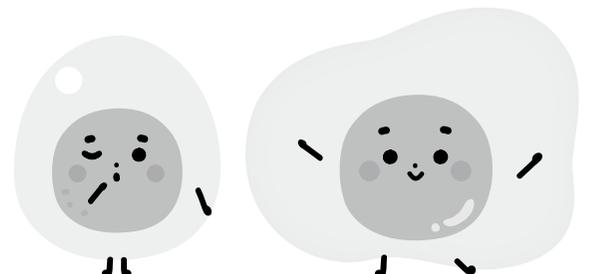


産地・メーカーにとって、組合員の利用は大きな支えです。2月に実施したバレンタイン企画は、高額利用者、高頻度での利用者や、登録することで産地・メーカーの安定した生産にもつなげる登録商品をたくさん利用いただいている組合員の皆さんに対して、生産者に代わって還元するために企画しました。なお、現在組合員の2020年度の利用高に応じた割り戻しの実施を検討しています。

- 鳥インフルエンザの発生で、産直たまごの産地は大丈夫ですか？(品川区/80代)
- 千葉県内は、鳥インフルエンザが心配な状況です。カンパも含め必要に応じて生産者の方々を支援する取り組みを早急に呼び掛けてください。(葛飾区/60代)
- 卵をスーパーで買ったことがありません。登録商品で注文しています。鳥インフルエンザで大変ですが、頑張ってください。(板橋区/60代)



東都生協と取引先で構成する団体(東都生協産直生産者団体協議会、東都生協共生会)からは、当該産地へ支援の申し出を伝えました。しかし「現在、早く元の生産体制に戻せるように努力しています。皆さんからのご支援の気持ちだけでも充分励みになり、頑張る原動力になります」との返事を受けています。引き続き鳥インフルエンザの発生状況を見極め、連携して対応していきます。なお、東都生協では行政の検査で陰性が確認され出荷が許可された農場の卵のみを供給しています。鶏卵や鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染することはありません。



皆さんから寄せられた声は、2021年度の

組合員活動

- 自分の知らない活動がたくさんあることを知りました。今後、機会があれば参加してみようと思います。(目黒区/40代)
- 組合員活動を知らないが、興味はあり活動したい。身体にいい野菜講座などがあれば参加してみたい。(横浜市/30代)
- どの地域もできることを活動して「いいね!」と思いました。(荒川区/40代)
- 組合員とのつながりに心を砕いていることが伝わってきました。(八王子市/70代)
- 9つの地域Mapの活動はあまり知りませんでした。「地域版フォ」を通して参加できる内容があったらぜひ参加してみたい。(練馬区/70代)
- 地図が分かりやすかった。カバーしている地域が広くてびっくりした。(港区/40代)
- 幅広い年齢層がつながる活動を進めていただきたい。(横浜市/50代)



今後多くの組合員に活動を知っていただけるような情報をお届けし、参加したいと思っただけの活動を進めます。

仲間づくり

- 1人でも多くの人に東都生協の良さを知ってもらい、仲間を増やせたらうれしいですね。(墨田区/50代)
- さまざまな活動を見て、人との関わり合いの大切さを感じます。仲間づくりは大切です。(無記入)
- 新型コロナウイルスの影響による一時的な加入・利用でなく、継続した利用で、供給高が増えますように。(世田谷区/50代)
- コロナ禍で外出を控えたいと思っていたので、東都生協の組合員でよかったと本当に感じた一年でした。友人にも生協を勧めやすい。(足立区/50代)



組合員が声掛けする仲間づくりは、東都生協商品のこだわりや利用方法などを直接伝えることができ、新規に加入した方も安心して利用し続けられます。引き続きお友だちに東都生協の商品や産地・メーカーのこだわりが分かるYouTube「東都生協公式チャンネル」を紹介するなど、仲間づくりにつながる活動にご協力ください。

環境

- プラスチック製品・包装材の回収、リサイクルを始めてほしい。(東村山市/50代)
- 取扱商品は、プラスチックをさらに減らしてほしい。商品案内に、商品の容器・包装がプラスチックなのかガラス、紙なのかなど表示してほしい。(国分寺市/70代)
- 調味料などびん自体が重く、後期高齢者になって使うのが負担になってきました。仕方なくスーパーでペットボトル商品を買っています。(町田市/70代)



東都生協は障害者団体・きょうされんと共同して1994年に「リサイクル洗びんセンター」を開設し、リユースびんの洗浄という環境保全に役立つ活動を通じて、障害者の社会的自立を支援してきました。プライベートブランド商品の調味料などは、一部の商品を除きリユースびんを使用しています。容器にPETを使用した商品では「東都国産丸大豆しょうゆ(鮮度保持ボトル)400ml」を企画しており、他の商品に拡げられるか検討していきます。冷凍食品は、環境に優しい再生PETや原材料が植物由来のバイオマスインキを使用した包材へ切り替えを進めています。商品案内での容器・包材表示は早急な対応は難しいのですが、環境保全につながる課題として検討します。

オンライン企画

- いろいろな楽しいオンライン企画を増やしてほしいと思います。(文京区/60代)
- アナログ的なイメージが強かった東都生協が、Webの活用や、Zoom会議などを取り入れており、良いことだと思う。コロナ後も継続、拡充が大切だ。(世田谷区/70代)
- フルタイムで働いている組合員が活動に参加しやすくしてください。(文京区/60代)



オンライン型の活動は、今後も期待できる新しい形として進めていきます。オンラインで地域を超えてつながる可能性が広がり、新しい参加者も増えています。一方、「オンラインは苦手」との声を受け、2021年度は感染症対策を取った上で、実際に集まる集会型の活動を再開する計画です。集会型、オンライン型、両者を合わせた複合型で地域の活動を進めます。

商品案内の削減

- SDGsを推進しているのに、チラシの多さには驚きます。(練馬区/60代)
- 以前、整理されたと思いますが、商品案内の量がまた増えているように感じます。(世田谷区/60代)
- コロナ禍の今、本当に生協に入っていてよかったと思っています。少し困るのは、商品案内が多くて全部に目を通すのが大変なことです。(足立区/70代)
- Webを活用した注文機能の改善に取り組んでいるようですので、紙の商品案内と注文書が必要ない組合員への通常の配付は不要と考えます。(練馬区/60代)



商品案内の削減は、2021年度に導入予定の自動丁合を運用する中で検討します。導入当初は商品案内のセットミスや遅れの防止を第一に対応し、次の段階で個々の組合員に応じた商品案内をセットする選択丁合を行う予定です。利用動向から配付対象を絞り込むなど、必要な組合員に必要な情報をお届けできる仕組み作りを進めます。商品案内・注文書が不要な方に配付しない仕組みは、すぐの対応は難しいのですが、今後の課題として検討します。

ブロック活動

- ブロック委員です。コロナ禍で活動ができなかったのはとても残念でした。(杉並区/50代)
- コロナ禍で集まったの組合員活動が思うようにできません。新しいスタイルの活動ができるようにいろいろなアイデアや方法について発信してほしい。(東村山市/50代)
- コロナ禍ではありますが、組合員活動の制限はしないでいただきたい。やるかやらないかは自分たちで判断したい。十分に対策をすれば良いと思います。(多摩市/60代)



組合員が思う存分、力を発揮して活動を進めていけるように、さまざまなご意見を受け、よりよい方法を検討します。

通い箱

- 通い箱は注文が少ない時は特にかさばります。次回まで家の中に保管するのが大変です。(松戸市/50代)
- 高齢のため、常温品を入れるプラスチックの通い箱を置くのが困難です。置まないで返してもよいでしょうか。(西東京市/80代)



プラスチックコンテナ、保冷箱ともに半分のサイズがあります。商品の品質に影響しない範囲で荷量に応じたサイズを使用するように、供給担当者に周知します。プラスチックコンテナは無理に置まず、そのまま返却いただいても大丈夫です。

学習・交流

- 若い子育て世代のお母さんたちが安全・安心な食べ物を利用して健康になってほしいので、簡単おやつ作り教室などで集まれるとよい。(杉並区/50代)
- 産地や東都生協の取り組みを知り、食に対する理解を深めたいと思いました。(八王子市/40代)
- 生産者とのオンライン交流会や生産現場の現状を知る機会を増やしてほしい。(西東京市/50代)
- 安全・安心の活動として、食品添加物、グリホサート(除草剤)などのことも学習したり知らせることが大事だと思います。(日の出町/60代)
- 田んぼ作りからの米作り体験、北海道の産直産地の交流訪問企画など、これからできるようになったら、ぜひ参加したい。(府中市/50代)



新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、生産者と直接会って、またはオンラインで交流できる企画をご案内していきます。紙面を通じた交流や食に関する情報発信にも力を入れていきます。

安定供給

- 子どもが小さいころから利用しており、働いていたのでとても助かりました。今も変わらず、欲しい商品が自宅に届き助かっています。(中野区/60代)
- コロナ禍で組合員が増え、1人当たり利用高も増えたことは、生協の運営面では良いことです。利用が継続して産地・メーカーの方が安心して生産できるように、組合員に繰り返し情報発信していくことが必要だと思いました。(稲城市/50代)
- 持続可能な食と農とは、どんな農の在り方なのか、食の安全・安心を確保するために何ができるのかを考えてみたい。(足立区/70代)



コロナ禍で利用が増えたことから、取引産地・メーカーにも努力していただき、商品を安定してお届けすることができています。経済的関係だけではなく、持続可能な社会を目指して、消費者と生産者が一緒になって考え、行動していければと考えています。

2030年ビジョン

- 10年先を見据えたビジョンは必要ですね。いままでの1年では考えられないようなスピードでいろいろなことが展開していくと思います。持続可能な食と農は切に願うところです。(港区/70代)
- 今後も「食を選択する力」を養い、人と自然が調和した持続可能な食と農の実現を目指す東都生協を利用し、応援していきたい。(中野区/50代)
- SDGsの基本方針などは、これからの未来に必要なこと。一步一步実現する方向へ、かじ取りをお手伝いしていきたい。(世田谷区/60代)
- SDGsの取り組みは生活の中で考えながら行動します。東都生協を大いに信頼しており、学ぶことが多くあります。(西東京市/60代)



生活協同組合としての活動・事業の多くがSDGs達成に向けた取り組みと重なります。中でも東都生協の産地直結は、食料安全保障、持続可能な農業、地球環境保全、住み続けられるまちづくりなど、SDGsのさまざまな分野で貢献できます。持続可能な世界の実現のために、組合員の皆さんはぜひ、東都生協の活動・事業を通じてご参加ください。新型コロナウイルス感染拡大は日常生活に大きな変化をもたらしました。地球温暖化や際限のない貿易自由化の影響など、今後10年間に待ち構える変化は予測を許しませんが、食と農は生きていくために必要不可欠です。組合員のいのちとくらしを守るため、持続可能な生産・消費に向けたくらしの在り方を提案していきます。

東都生協の活動・事業に生かしていきます。

ア・ラ・タスカル

- 引っ越しに伴う不用品整理を、東都生協なら安心できると思いきや、すごく助かりました。このようなサービスは、業者選びに当たっても信頼でき、とてもありがたい。(江東区/60代)
- 換気扇クリーニングしていただきました。とても丁寧に仕事をしていただき、ありがとうございました。(市川市/80代)
- コロナ禍にあるので、生活支援事業により一層力を入れていただけたらよい。(横浜市/50代)



くらしのお助けサービス「ア・ラ・タスカル」は、組合員へのお役立ちを第一に考え、「安全」「不傷(素材を傷つけない)」「接遇」「技術」の4つの要点を大切にしています。ぜひ安心してご利用ください。

インターネット注文

- ネット注文で、まいとどちゃんの休止・数量変更の手続きがあちこち飛ばされて分かりづらい(特にお米)。(調布市/50代)
- ネット注文のまいとどちゃんはページが分かれていて注文内容が分かりにくいので、一般商品と一括で注文・変更できるようにしてほしい。(練馬区/30代)
- スマホの注文履歴で「まいとどちゃん」の情報も見られると助かります。(世田谷区/50代)
- 登録商品を休みたい時の方法が分かりにくいので改善してほしい。(杉並区/80代)
- ネット注文での登録商品のお休みや数量変更などをもっと分かりやすくしてほしい。(板橋区/40代)
- スマホでWebカタログを導入したのは良かった。(西東京市/30代)
- ネット注文はとても便利に使っています。欠品の情報をもっと早く通知されるといいと思います。(世田谷区/50代)



2021年2月に「登録商品 まいとどちゃん」「その他登録商品」ページを改修し、「1回休止」「数量変更」「取消方法」の案内を見やすく改善しました。「注文履歴」表示は、注文数の変更を行った場合のみとなっています。新しく注文した商品の履歴が表示できるように、仕組みの改善を検討します。欠品・遅配情報は、事前にご登録いただいた組合員の方に対し、メールにてご案内しています。供給日前日までに配信しますが、青果物など状況が直前まで把握できない場合は配信が遅れる場合があります。どうかご理解ください。

人材育成

- 供給高が伸びている時こそ人件費も上げて、働く人たちがやりがいを持ってると、さらに活動に厚みが出てくると思います。(板橋区/無記入)
- 利用者にとって供給担当者が直接の“生協さん”という感覚ですので、担当の方がやりがいを感じて生き生きと仕事ができる環境を整えていただくことを望みます。(荒川区/60代)
- 個人宅配が求められる今、供給担当者の負担も増していると思います。何とか応分の報酬が受けられるよう、頑張って経費を削減し供給担当者が安心して働けるようお願いいたします。私たちの生命線です。(新宿区/50代)



供給担当者として役割を十分に発揮できるように、現在はホスピタリティ(心遣い)を養う研修を実施しています。供給担当者は組合員の方々との接点となる東都生協の顔です。組合員のいのちとくらしを守り、地域に貢献していく仕事に誇りと働きがいを持って、各種の体系的な教育・研修制度を導入して人材育成を強化するとともに、人事制度を含めた環境整備を行います。

IT活用

- ホームページやLINEなど、電子ツールでの情報配信を充実してくれたらうれしい。でもやっぱり、コロナウイルスが落ち着いたら産地に行きたい!!(川崎市/40代)
- 産地で余った商品など、LINEやネットでお知らせしてくれるようなツールがあれば利用してみたい。(江東区/40代)



産地支援やフードロス削減につながる取り組みとして検討します。2021年度は、InstagramやYouTube、LINEによる情報発信を拡充し、東都生協ファンを増やす取り組みを計画しています。ホームページは蓄積されている情報を整理し、新鮮な情報を見やすくご提供する準備を進めています。

3R活動

- 3R活動がもっと活性化すると良い。米袋など回収する対象を増やしてほしい。(町田市/30代)
- 3R活動のような小さな積み重ねを、一人ひとりが意識して続けることが大切だと感じました。(町田市/40代)
- きょうされんの洗びんセンターは大ピンチなので、もう少し広報で取り上げ、支援してほしい。びん商品はリユースが大切です。(中野区/40代)



3R活動の活性化は、限りある資源を大切に有効に使う資源循環型社会を実現していく上で必要です。容器・包装は貴重な資源として、全て回収・リサイクルすることが理想です。しかし、容器・包装は用途に合わせてさまざまな材質が使用されているため、回収品の分別保管、物流の整備などの課題があります。引き続き、地球環境に優しいくらしにつながる3R活動を推進します。

情報発信の広報

- 個別配達なのでご近所の方との接触がないのがちょっとさみしい。地域でサークルがあれば紹介してほしい。イベントにも行きたい。(渋谷区/70代)
- 地域ごとの特色などをニュースでもっと知りたい。(板橋区/40代)
- インターネットでの参加ができません。紙ベースの情報も今まで通りよろしくお願い致します。(清瀬市/70代)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接会って話し、学び、情報交換する機会が少なくなりました。「地域版ウォ」やブロックニュースなどの広報活動を強化したことで、じっくり読む時間が増えたという声も聞かれます。今後は双方向の交流ができるように、紙媒体の情報発信も発展させ、必要な人に必要な情報をお届けできるようにします。

夕食宅配

- 夕食宅配は、日本の将来の健康人口を増やすぐらいの覚悟を持ってほしい。高齢者だけでなく、1人暮らしの若い人たちや30代前半までの若い女性に向けた、コースを考案してほしい。(新宿区/60代)
- 自宅で作る食事はどうしても偏りがちですが、夕食宅配にしてからはバランスの良いメニューとなり、ありがたい。(世田谷区/80代)
- 外出しても帰宅後、夕食の用意などで気ぜわしい思いをせず、栄養価の安心できる食事がいただけたことに感謝ばかりです。(川崎市/80代)



1食当たり15品目以上の食材を使用した献立作りを心掛けています。献立について、「自分だったら作れない」「新しい発見がある」などのご意見をいただいています。今後も季節感のある献立など、食事が楽しくなる工夫を凝らしながら、多くの方に支持していただける献立作りを目指します。

安全・安心

- 多岐にわたって活動していることがよく分かりました。商品を利用することで少しでも社会に貢献できることに感謝しています。(世田谷区/70代)
- 私たちが利用しやすいよう事業活動に取り組まれているのが分かりました。生産者、職員、私たちがよりよい生活ができるよう、よろしくお祈りします。(横浜市/50代)
- 新型コロナウイルス感染症対策はとても神経を使い、コストも増えているとのこと、大変ですが乗り切ってほしい。(板橋区/60代)
- 東都生協歴40年。ずっとお世話になっていきます。高齢になり、コロナ禍で本当に助かっています。(世田谷区/70代)
- 長い間、東都生協にお世話になっていきます。妻が亡くなった後、1人暮らしになった私が引き継ぎ、とても便利に利用しています。安全・便利なシステムで大変助かっています。(葛飾区/70代)
- 産地との直結が良く分かり、安心して食べることができます。気に入った食品は何度も注文して食べています。(横浜市/80代)
- 東都生協誕生の最初からお世話になっていきます。いろいろ厳しい時代ですが、ますますの発展をお祈りしています。(世田谷区/80代)
- 放射性物質の測定はずっと続けてください。3.11から10年、先日の地震で原発内の冷却水の水位低下などがあり、まだ不安は続いています。復興支援ももちろんですが、不検出が続いてもぜひ継続してください。(杉並区/50代)
- 東都生協はわが家になくはならないもの、今までもこれからも。定番商品の中にはお気に入りたくさんあります。新しい取り組みも楽しみに期待しています。(足立区/60代)



東都生協の設立以来、組合員と生産者が互いの立場を尊重しながら47年間にわたって産地直結を継続してきた結果が、安全・安心でおいしい商品づくりにつながっています。この関係をさらに強化します。皆さんの期待に応えられるように、多くの組合員のみなさんの声を聞き、声は産地・メーカーにも届け、協力の力で一つひとつ実現していきたいと考えています。産地直結は、組合員と生産者がお互いのことを思って行動することで発展してきました。これからも食と農を事業と運動の基軸に置き、さまざまな提案をしていきます。

東京南部生協

- 東京南部生協からの移行者です。子どもが生まれた後、生協に助けられてきました。長いお付き合いになると思います。(品川区/無記入)
- 東京南部生協から移ってまいりました。第1次議案書の方針説明はよく分かりました。(世田谷区/50代)
- 東京南部生協と違ったこともありまごつきもあります。でもなんとか続けて…と思っています。(大田区/90代)
- 所属が第2地域で、こんなに広域だとは知りませんでした。改めて世界でも稀なよくできた組織だと感心しています。特にコロナ禍でも安心していただけるのはありがたい。(大田区/80代)



東都生協に移行してからも、商品をご利用いただきありがとうございます。商品や地域のことをより深く知っていただけるように、「地域版ウォ」やWebなどで情報発信していきます。新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、直接顔を合わせての交流も考えていきます。

テーマ活動

- 環境問題への取り組みをさらに積極的に紹介してほしい。(中野区/60代)
- 若い世代に限らず、真実を知る学習が必要です。がんや認知症、心筋梗塞の予防など、さまざまな側面から食の大切さを学ぶことが大切だと思います。(あきる野市/70代)
- 日本の農業を守ることや平和の取り組みはとても大事です。(西東京市/70代)
- 食というメインテーマから派生して、いろいろな活動されているんだなと感心しました。(中央区/40代)



より良い商品作りや学びを広げる商品活動の他にも、日本の農業と食の安全、くらし、環境、福祉、平和など5つのテーマに沿った活動を進めています。いろいろな世代の方が、私事として関心を持ち、考えていけるように、SDGsも意識しながら学習する機会を提供していきます。

東都生協からのご案内

- 以前の「お届け明細書」「御請求書」の方が高齢の私には理解しやすかった。(練馬区/80代)

- 「東都生協からのご案内」は、毎月の請求金額が一目で分かるように文字のスタイルや枠などで工夫していただけると助かります。(練馬区/60代)
- 月集計での引き落としではなくってから、どこからどこまでの企画回の合計金額が出るのかよく分からず、困っています。「請求のお知らせ」欄に、「今回は1月〇回から2月〇回までの請求です」といった表示がほしい。(国分寺市/70代)
- 「東都生協からのご案内」にもすっかり慣れました。返品の際全てを提出するのは少し不便です。(世田谷区/80代)
- 新しくなったお届け明細書「東都生協からのご案内」は、定期商品の配達予定など、分かりやすく記載されていて助かっています。(中野区/60代)



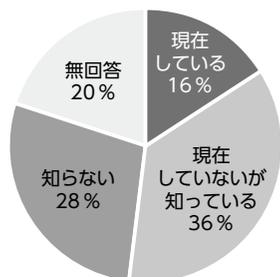
返品・返金方法については、ご意見も踏まえ、月に1回専用伝票を発行する方法や電話連絡のみで対応する方法、またはWebでの受付などを検討します。当面はお手数ですが、「東都生協からのご案内」をお手元に残したい場合は、その旨ご連絡ください。コピーを翌週お届けします。「本日の納品書兼請求書」は、その週に注文したものと、返金などがあつた場合やその

他の申込商品の区別がつきにくいという声を受け、2020年12月から項目ごとに小計を入れ、最後に「利用金額総計」として、表示を分かりやすく改善しました。

「請求のお知らせ」は、以前は毎月、「御請求書」を別配付していましたが、2019年10月の消費税増税に伴い標準税率、軽減税率、増税前の税率など詳細な記載が必要になりました。このため「御請求書」は廃止し、毎月の請求書に当たる部分は「ご請求について」として現状の表記としました。月末のみ「請求のお知らせ」の項目で「今月の請求金額」を記載していますが、毎月20日締めで月額の請求額を確定していることはご案内していません。今回のご意見を受け、請求額の締め日の記載を検討します。またご指摘の通り、月末以外の週に記載する「本日までのご利用額」(利用金額の累計表示)と、月末のみに記載する「今月のご請求金額」(口座振替金額)が紛らわしくなっているものと受け止めています。いただいたご意見を生かし、引き続き改善に努めます。

組合員活動の活性化について

あなたは組合員活動を



「組合員活動について」のアンケート(回収枚数:556枚)では、「現在、活動をしている」は約16%で、「活動を知らない」は約28%で無回答を含めるとさらに多く、知っていただく工夫が必要です。また「活動を知っていても活動していない」は約36%でした。(円グラフ参照)組合員のくらしの要求・要望をくみ取り、誰もが参加できる仕組みを考えていきます。

どんな活動なら参加したいですか

くらし

- シニア層の健康づくりの集まり。(荒川区/70代)
- 終活や遺産相続などの学習。(世田谷区/60代)

- 高齢者向け料理や暮らし方の工夫。(練馬区/70代)
- スマホやプログラミングの学習会。(渋谷区/70代)

食と農、商品づくり

- 野菜おためしモニター。(品川区/無記入)
- 品質向上のための試食会。(横浜市/60代)
- 生産現場の現状を知る。(台東区/50代)

環境保全・社会貢献

- 環境に関する講習会・学習会。(あきる野市/60代)
- エコ活動。(西東京市/40代)
- 社会貢献活動。(東村山市/50代)

福祉

- 子どもと楽しみ、学びになるもの。(市川市/40代)
- 互いに支え合う活動。(横浜市/50代)
- 高齢のため供給を受けるのみ。(目黒区/90代)

生協運営

- 東都生協の仕組みや運営。(目黒区/40代)

供給担当者へのメッセージ



たくさんのメッセージありがとうございました！

- いつも明るく声を掛けてくださるのでほんの短い会話ですが、毎回、元気をいただいています。(府中市/90代以上)
- 始めたばかりで分からないことがあっても、丁寧に教えてくださり感謝しています。(杉並区/40代)
- 声掛けしてくださり元気になります。お薦め商品があるとメモ書きをくださるのがすごくうれしい。(横浜市/40代)
- お聞きしたいことがあってもお忙しいと思うとつい言いそびれてします。(世田谷区/70代)
- お忙しいでしょうが、供給担当者同士の経験とか思いなどの交流ができればいいなと思います。(目黒区/80代)
- せっかくお顔を合わせるので、ぜひお薦めの商品を紹介してください。(杉並区/70代)
- 共済・保険のことも丁寧に教えていただけて助かりました。(杉並区/60代)



生協を運営していく上で、組合員の皆さんからいただく声はとても貴重です。遠慮なく供給担当者までお問い合わせください。対面での交流はコロナ禍で難しい状況ですので、担当者ニュースの定期発行などで意思疎通を図らせていただければと思います。注文書の回収状況は即時に把握しており、ご提出がなかった場合は電話にて確認させていただく場合があります。毎週安定した時間でお届けができるように人員体制を整え、大幅に遅れる際にはあらかじめご連絡するように改善します。今後も研修を重ね、組合員の皆さんからいっそう信頼、ご満足いただけるよう取り組みます。

第2回総代会議報告(オンライン開催)

3月26日~30日に「Zoom」によるオンライン会議(6回開催)への出席や、説明動画を視聴し声カードで意見を出す出席方法などで、開催しました。総代の皆さんは第3回総代会議(6月初旬開催)を経て、6月17日(木)の第47回通常総代会に出席し、議案を審議、決定していきます。

オンライン出席総代からの声

- 自宅から参加できるのは良い。顔が見えて、直接のやり取りができて、大人数が集まる会場よりも抵抗なく発言できた。
- 慣れないオンライン会議で不安だった。集会型の会議よりも、皆さんの発言が聞き取りやすく、分かりやすくて良かった。
- 制限がある中でも、組合員活動を継続できる環境づくりが何より大切だと思った。

- 活動を知り、総代を引き受けて良かったと思った。これからはもっと関わっていききたい。
- オンラインでの参加方法が分からない方向けの勉強会を開催してほしい。
- 説明動画の視聴は、分からない部分で止めたり戻ったりできるので、実際に生で説明を聞くより分かりやすかった。これは発見！

2021年度 第47回通常総代会までのスケジュール

総代会は、組合員から選ばれた代表=総代(定数555人)が、1年間のまとめと次年度の活動方針・事業計画などを決める大切な会議です。

4/26~30

「私たちの願い」(本紙)
([わたしの声]を集めた意見集)
全組合員に配付

総代会議案
の確定

6/17(木)

第47回 通常総代会(総代が出席)
総代会の決議内容を
全組合員に報告

第47回通常総代会傍聴について

第47回通常総代会については、会場で開催する予定で準備を進めていますが、傍聴の受け入れは「中止」とさせていただきます。皆さまの健康と安全確保のため、ご理解ください。よろしくお祈りします。